

経営理念



わたしたちは、
塗料とコーティング技術の持つ力を高めることで、
生活に彩と快適さ、安心を提供します。

※Mission : 当社グループの使命・社会への存在意義で未来永劫、変わらないもの。時代によって、表現は変わるが根本的に不変なもの。



わたしたちは、
熱意と覚悟を持った者が集う活気あふれる風土の下、
塗料をコアとした優れたスペシャリティケミカル製品と
サービスを通じた新たな価値を創造し続け、
リーディングポジションを勝ち取ります。

※Vision : 当社グループの方向性を示すものであり、当面の目標、経営計画に掲げた2030年のありたい姿と連動しているもの。



共存共栄 当社事業に携わるすべての方々と相互に切磋琢磨を積み重ね、
それぞれの役割を果たすことにより、長期的成長・永続的な繁栄をめざします。

先駆開拓 日本の塗料工業を興したパイオニア精神を引き継ぎ、
未来への革新に挑戦し続けます。

やり抜く わたしたちのMission(使命)の達成を信念とし、
あきらめることなくかつ柔軟にやり抜きます。

※Value : Mission・Visionの実現に向けて、従業員一人ひとりが変わらず持ち続ける価値観。常に行動する時に念頭に置いておくもの。

2018年1月策定

上記に加えて、Mission、Vision実現のため従業員が持つべき行動指針「Way」を定めており、当社ホームページで公開しております。
(<https://www.nipponpaint-holdings.com/company/vision/>)

新経営理念策定の経緯

当社は、2014年に持ち株会社体制に移行し、アジアの合併事業を連結化しました。組織が大きく変わるとともに、約2万人の従業員のうち、85%を外国籍の従業員が占めるようになりました。このようななか、会社として一つの方向性を示す「羅針盤」となるように、経営理念を再構築しました。理念の浸透は、グループガバナンスやコンプライアンスの視点でも大きな意味を持ちます。当社グループの2030年のありたい姿、2020年のあるべき姿は、この経営理念に基づいています。

編集方針

日本ペイントホールディングスグループの経営方針や事業戦略、企業価値の向上を支える取組みなどを株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに正しくお伝えするとともに、将来のありたい姿である「新たな価値を創造し続けるリーディングカンパニー」となる道筋をお示しすることを目指しています。

対象期間・範囲

報告対象期間は、2017年12月期(2017年1月1日～2017年12月31日)です。ただし、必要に応じて当期間の前後についても言及しています。データの集計範囲は特別な言及がない限り、すべて連結決算対象範囲です。

商 号：日本ペイントホールディングス株式会社

本 社：〒531-8511 大阪市北区大淀北2-1-2

TEL 06-6458-1111

創 業：明治14(1881)年3月14日

資 本 金：788億6千2百万円

従業員数：単体 230人 連結 20,257人(2017年12月31日現在)

代 表 者：代表取締役社長 田堂 哲志

事業内容：(日本ペイントホールディングス)

グループ戦略立案および各事業会社の統括管理
(各事業会社)

塗料およびファインケミカルの製造・販売など

CONTENTS

P03	事業内容
P05	価値創造プロセス
P07	中期経営計画「N-20」
P08	2018年度の事業計画と拡大施策
P09	トップメッセージ
P13	2017年度 財務ハイライト
P15	企業価値を支える取組み
	CSR マネジメント
	環境配慮製品の歩みと展開
	地球環境と安全のために
	レスポンスブル・ケア活動を推進／地球温暖化防止／
	廃棄物の削減とゼロエミッション／化学物質の総合管理／
	大気・水の保全／労働安全衛生
	社会とともに
	製品品質の維持・向上／サプライチェーンマネジメント／
	社員とともに(Engagement)／地域社会・国際社会での貢献活動
	コーポレート・ガバナンス